



あゆみ

えんだより

2025(令和7年)年 5月30日
亀岡あゆみ保育園
亀岡あゆみ保育園馬堀駅前分園

5月に蒔いた花の種が芽を出し一雨ごとにぐんぐん大きくなっています。
葉の数を数えながら『葉っぱが何枚になったら花が咲くかな?』と楽しみにしている様子が見られます。
花や野菜の栽培を通して自然に興味を持ち知識を習得すると同時に、命の大切さに気付いたり優しい気持ちを持つ等
心豊かな子どもに育ってほしいと願っています。

行事予定

日	曜	亀岡あゆみ保育園・馬堀駅前分園
1	日	衣替え(2日より制服組は麦わら帽子登園となります)
2	月	れんげぐみ(4才児)園外保育
3	火	
4	水	歯科衛生士さんに 歯の大切さ、丈夫な歯の作り方、 歯の磨き方等、教えて頂きます。
5	木	体操教室(3・4・5才児)
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	歯科検診(亀岡・馬堀)
10	火	つくしぐみ(3才児)園外保育
11	水	誕生日会
12	木	体操教室(3・4・5才児)
13	金	歯科衛生教室
14	土	午後は職員研修の為保育は7:00~13:00となります。
15	日	
16	月	すみれぐみ(5才児)上西山すみれ組との交流会2回目
17	火	つくしぐみ(3才児)保育参観 10:00~ 内科検診(馬堀)
18	水	れんげぐみ・すみれぐみ(4・5才児)保育参観 10:00~
19	木	体操教室(3・4・5才児)
20	金	保育参観日は参観後保護者の 方と一緒に降園となります。 (参観クラスは午前中保育となります) お仕事の都合でどうしても保育が 必要な方は6月13日(金)までに申し込 んで下さい。
21	土	
22	日	
23	月	避難訓練
24	火	内科検診(亀岡)
25	水	未入園児 園庭開放日
26	木	体操教室見学日
27	金	すみれぐみ(5才児)ECC教室
28	土	
29	日	
30	月	七夕笹持ち帰り

詳細は本日の配信した
お便りでご確認下さい。

保育目標

0歳児

- ・ゆったりとした雰囲気の中で個々のリズムに合わせて安心して過ごす。

1歳児

- ・生活のリズムに慣れ、安心感を持って過ごせるようにする。
- ・保育者と一緒に好きな遊びを楽しんだり身体を動かして遊ぶ事を楽しむ

2歳児

- ・草花や小動物等、身の回りの自然に興味を持つ
- ・保育者や友達との関わりを楽しむ。

3歳児

- ・活動に意欲的に取り組み、保育者に見守られながら自主的に身の周りの事をしようとする。

4歳児

- ・音楽に合わせて身体を動かしたり、表現する事を楽しむ。
- ・戸外に出て友達と一緒に伸び伸び遊ぶ。

5歳児

- ・友達同士、お互いの思いや考えを伝えながら遊ぶ。
- ・花や野菜の苗を植え、水やりなどの世話をしながら、植物の生長に興味や関心を持つ。

★ 行事については予告なく変更する場合があります。

◎7月の行事予定◎

- 1日(火)プール開き
- 7日(月)七夕の集い
- 16日(水)誕生日会
- 17日(木)~18日(金)すみれぐみお泊り保育
- 23日(水)夏のお楽しみ会

保育のこま

ちいさいお友達のお世話を
するのが大好きな年長さん。
この日もお部屋に遊びに来た
Hくんを早速膝に座らせて
一緒に遊びはじめました。
時々ズボンの上からオムツを
触って「おしっこ大丈夫?」と
優しく尋ねる姿は小さなお母さん
の样でした。



おねがい

- ★ もう一度お子様の持ち物の確認と、全てに名前のお記入をお願いします。
(忘れ物や持ち物不明の物は、クラス前に表示してありますのでお声掛けください)
- ★ 着替えを、ロッカーに何組か常備してください。園でお貸しした着替えは、洗濯して貸し出しカードと共に担任にお返し下さい。
- ★ これから汗をかくことが増えてきますので、汗拭き用タオルを1枚ロッカーに入れておくようにして下さい。
使ったら持ち帰ります。又、アタマジラミの発生しやすい季節です。毎日しっかり洗髪し、予防に心掛けましょう。
- ★ 掛け布団をタオルケットに交換してください。又、午睡で汗をかいいた日は、週の途中でもパジャマを持ち帰ります。
- ★ **お迎え後の園庭遊具、玩具等の使用は禁止しています。駐車場も込み合いますので速やかな降園をお願いします。**
- ★ 登園は9:20までをお願いします。**通院後登園の場合のみ11:00までの登園は可能です**が、必ず事前に保育園にご連絡下さい。
- ＜ISS活動＞
- ★ 駐車場内は必ずお子様の手を引き、目を離さないようにして下さい。事故が起きると大変です。マナーを守り事故防止にご協力下さい。
- ★ 降園後も、お子様の安全には十分気を付けて下さい。
- ★ 自転車乗車時の大人のヘルメット着用が努力義務化とされています。自転車事故での死亡原因は頭部損傷によるものが最も多く、ヘルメット着用により安全性を高める事が出来ます。重大な事故に繋がらないようヘルメットを着用しましょう。